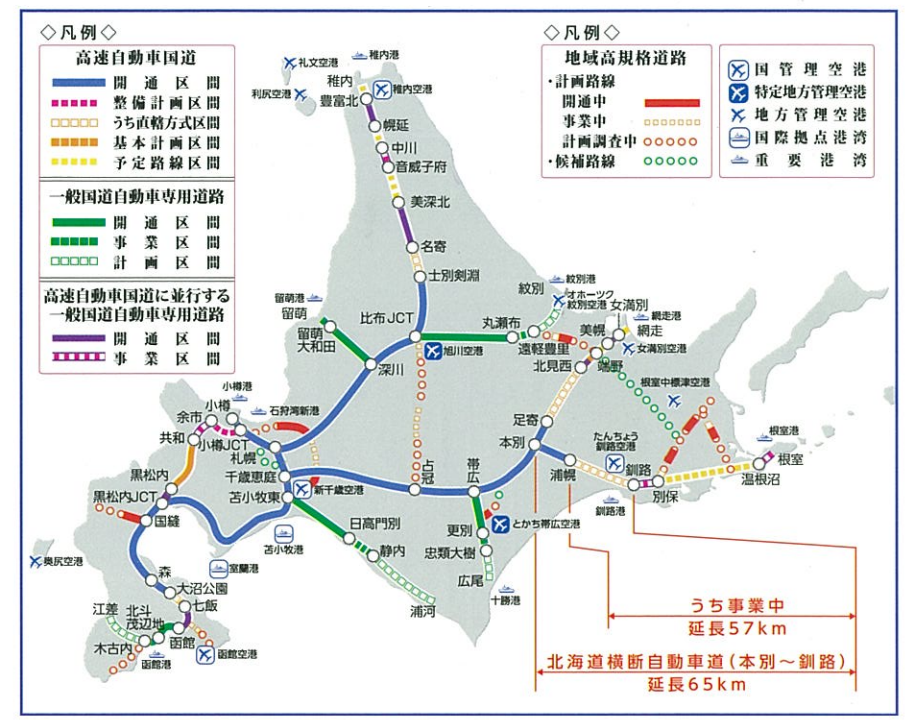


北海道横断自動車道黒松内釧路線

本別IC-釧路IC(仮称)

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平26情復、第297号)」



事業経緯

北海道横断自動車道黒松内釧路線(本別～釧路)は、平成5年11月に、建設大臣から日本道路公団に施行命令が出され、同公団による調査等が進められてきましたが、平成15年12月25日の国土開発幹線自動車道建設会議(国幹会議)において、新直轄方式により北海道開発局(帯広開発建設部、釧路開発建設部)が整備を行うことになりました。

路線の特徴

北海道横断自動車道の釧路トンネル(仮称)～阿寒IC(仮称)間については、山岳地帯を東西に貫き、計画しているトンネルは14本、橋梁は18橋となっており、構造比率が54%を越える山岳道路となっています。

一方、阿寒IC(仮称)～釧路IC(仮称)間については、丘陵地から平地部を東西に横断する路線となっており、平地部については、軟弱地盤帯であることから軟弱地盤対策を行います。

計画概要

起 点	北海道中川郡本別町共栄
終 点	北海道釧路市鶴野
計 画 延 長	65.0km
幅 員	12.0m
構 造 規 格	1種2級
設 計 速 度	100km/h
車 線	暫定2車線(完成4車線)
事 業 主 体	北海道開発局

● 暫定2車線の構造

4車線

2.5 3.50×2=7.00 4.50 3.50×2=7.00 2.5 0.75

2.50 3.50×2=7.00 2.50

0.75 12.00 0.75

(単位: m)

暫定2車線